

甲氏へのリプライ

木下衆

大変丁寧なまとめと感想を寄せてくださり、ありがとうございます。またコメントだけでなく、本稿の意義について温かいお言葉をいただけたこと、感謝申し上げます。

以下、特に「感想」について、返答させていただきます。

・B) 本論文への評価と感想、について

甲氏の「感想」を、私は次のように理解しました。——本稿でいう「理屈はわからないが、感情はわかる」という要介護者像は、一方で介護者による「笑顔」、場合によれば「演技」という修復策を生む。しかし他方で、その要介護者像は、彼らが介護者の本心を疑う（つまり、「演技しているかもしれないとその笑顔を疑う」）ことを、まったく想定していない。このような認知症（患者）観は、VI節で提示する「無垢化された」要介護者像と通じるのではないか？

筆者はここで、甲氏より、重要な指摘をいただけたと考えています。実は、某自治体で福祉職（知的障害者の療育施設のケアワーカー）として働く知人にこの原稿を見せた際、自身の経験と照らし合わせて、同じ趣旨のコメントをもらいました。彼女のコメントを、本文中に何らかの形で反映させることを考えたのですが、締め切りが間近となり、断念した経緯があります。

しかしあらためて、甲氏より同じ内容のコメントをいただけたことで、やはりこの点に言及すべきかと考えました。具体的には、VI節の例 11 の分析の後、「笑顔といった対応策を身につける」の箇所に、次の文章を注で加えました。

(12) Dさんは、V節で触れたように、母親の怒りに対して「笑顔」を「演技」として示すことで、トラブルを修復するという対処をしていた。本稿は、この対処の背景にも、無垢化された要介護者像が見て取れると考えている。なぜならこの対処は、介護者の「笑顔」を、要介護者が「演技ではないか」と疑うことを、一切想定していないからである。要介護者は、たしかに「感情はわかる」とされる。しかし同時に、感情の「表示」を受け入れてくれる、猜疑心のない存在としても想定されていると、読み取れるだろう。

・C) 修正を求める箇所、について。

細かな点まで指摘していただき、ありがとうございます。

いずれも、校正が至らなかった点であり、修正させていただきます。

① 冒頭の要約部分の文中において、「第一に、要介護者が『認知症である』と定式化する

ことで、~~~~」とあるが、「定式化される」ではないか。

回答：「定式化される」に、書き改めます。

- ② 5ページ「つまり、何らかのトラブルが報告された際、要介護者が「認知症」であるということで、はたらきかけを改めるべきは「介護者」である、という推測が、容易に成立することになる。」という記述があるが、「推測」ではなくて、「評価」あるいは「判定」はという表現の方が適切ではないか。

回答：「はたらきかけを改めるべきは『介護者』であるという評価」に、改めます。

- ③ 8ページ「トラブルを起こした責任を要介護者に求める推論は、「認知症」というカテゴリー化によって、徹底して拒否される」という記述について。「トラブルが起きた原因を要介護者に求める推論」の方が適切なのではないか。

回答：「トラブルの原因を要介護者に求める推論」に、改めます。

- ④ 英文要旨について

回答：こちらも、ご指摘いただいたとおり、以下のように改めました。

Abstract

In this paper, I would like to examine “Dementia” as the category, which indicates “Who” and “How to” remedy troubles about care. For this purpose, I will analyze data, which are collected through participant observation in self-help groups (SHG) of family carers of demented elderly, and interview members of those. I would like to emphasize three points. First, if the elderly is formulated as “the Demented”, that means “family carers” must take responsibilities to remedy trouble, which is talked with other SHGs’ members. Secondly, “family carers” must not “deny what the Demented said” or “persuade them”, and they must “smile to them”. These responds are chosen because they define “the Demented” cannot think logically, but sustain their emotion. Third, “The Demented” is regarded as “innocent” or “harmless” through this categorization.